



# 四郷小だより

発行人 北岡 美代子

## 私たちのまちの今と未来を考える(6年生の学習)



6年生は、総合的な学習の時間に、自分たちのまちの今と未来について考えています。そこで、子どもたちの発表の時間、まちづくり協議会の事務局長である岡田さんに学校にお越しいただきました。

子どもたちは、今の四郷のまちの良さについて、自然が豊か、川がきれい、人が優しい、子どもたちが元気で気持ちの良い挨拶をかわしあっている、みんなのことを考えて行動できる・・・など発表しました。そして、まちの未来について、願いや思いを発表しました。

岡田さんからは、「発表の内容にびっくりした。」「タブレットを使いこなし、写真やグラフも取り入れて発表できていてすごい。」とほめていただきました。そして、次の時間には、まちづくり協議会の組織や活動内容について話を聞かせていただきました。岡田さんは、「まちづくりは、一人ひとりがバラバラではできない。」「一人ひとりが協力してつくるのが、まちづくりの基本的な理念だ。」と話されていました。

これからも、地域を知り、地域の一員として地域の方と共に活動していく学習や機会を大切にしていきたいと思えます。



## 思いやりの心を持って人と接しよう (児童会 人権週間のスローガン)

12月5日(月)の人権集会では、各学級で話し合った人権標語を発表しました。各学年の人権標語は以下のとおりです。

### 【各学年で考えた人権標語】

- 1年生 ちくちくことばをなくして ふわふわことばをふやそう
- 2年生 かなしいことばをなしにして うれしいことばをつかいます
- 3年生 ほめ言葉 わたしもあなたも うれしいな
- 4年生 小さなやさしさ 見えないけれど とどいてる
- 5年生 あいさつは 笑顔の第一歩
- 6年生 軽めでも だれかにささる その言葉



児童会作成の  
ピンクバッジ



私たちが考えた人権標語は、『ちくちくことばをなくしてふわふわ言葉をふやそう』です。

みんなと一緒に遊んでみんなとなかよくして、みんながやさしくして、みんながニコニコの学校にしたいです。【1年生の発表より】





11月30日(水)、伊勢市子ども人権フォーラムがオンライン開催され、伊勢市の小学生が人権学習や生活の場で学んだことをもとに自らの体験等を発表しました。四郷小から代表で参加した子どもたちも、堂々と自分の感じたことや考えを発表しました。校内の人権集会では、参加した児童らが、人権フォーラムの様子と自分の感じたことをみんなに伝えました。

#### 【 参加児童の感想より(一部抜粋) 】

- ◆(人権フォーラムの)主な内容は、人権作文を聞いて、思いを伝え合い、心を深めることです。2つの作文を聞かせていただきました。どちらもいじめのことでした。人の事を考え、思いやりの心をもった文章や、身近につかっている言葉が人の人生をかえてしまうといつらい文章がありました。
- ◆様々な意見があり、意見は一つだけじゃないと思い、すごく勉強になった。これからは何が間違っているか考えて解決していきたいと思った。

子どもたち一人ひとり、かけがえのない大切な大切な存在です。どの子ども、自分らしく、安心して学校生活を送ってほしいと願っています。自分を大切に、友だちや周りの人も大切にしながら、「みんなが楽しい学校」をつくっていきたいと思います。

## 学年の活動の様子

学校歯科医の先生と歯科衛生士の先生が来てくださいました。2年生が、むし歯予防と歯の磨き方を教わり、5年生が歯肉炎予防と歯の磨き方について教えていただきました。



「お花をもっと皆さんに知ってもらいたい」と、花の国づくり三重県協議会様が1年生に、花育体験教室をさせていただきました。どの子ども熱心にお話を聞いて、花のアレンジに取り組みました。



まもなく、冬休みを迎えます。保護者の皆様には、子どもたちの日々の健康管理や本校の教育活動、行事等へのご協力をいただき、ありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

**12月28日(水)から1月4日(水)は、学校閉校日で職員不在となります。**この間、緊急を要する事柄(交通事故、命に関わること、虐待など)がありましたら、伊勢市教育委員会事務局 学校教育課 (Tel 0596-22-7881) に連絡してください。その際、学校名、学年、児童名、緊急連絡の内容、折り返しの連絡先(電話番号)をお伝えください。なお、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は、学校閉校日明けに学校に連絡してください。